

四国電友会会報



《 史跡・丸亀城跡（昭和28年国指定・史跡） （撮影）瀧井 祝文さん 》

第156号
平成23年秋

目次

東日本震災で被災された方々へのお見舞金のお礼	2
NTTグループの動き	
・ NTT西日本四国事業本部長着任のごあいさつ	3
お知らせ	
・ 「四国電友会創立40周年記念囲碁大会」の開催	4
支部だより	
・ 愛媛電友会創立50周年記念 「第4回趣味の作品展」開催	4
サークル紹介	
・ NTT・OB 写友会	4
ICTコーナー	
・ パソコンとのお付き合い	5
ボランティア紹介	
・ 地域で何か役に立ちたい	6
健康のページ	
・ 子宮頸がん予防ワクチンについて	7
私は今	
・ 「会員のみなさんの近況」	8
テルウェルだより	
・ NTTグループ徳島ボランティアクラブ総会	14
・ 介護予防教室の案内	14
ドキュメント	
・ 阿波踊りキャリア半世紀	15
叙勲／敬弔	17
表紙の言葉	17

東日本大震災・お見舞金の中間報告及び 会員の皆様のご支援に対する御礼について

四国電友会会長 栗田 和夫

本年3月11日の東日本大震災から既に8カ月余りが経ちましたが、未曾有の大災害で被災された電友会会員の皆様には改めてお見舞申し上げます。

震災直後、全国の電友会仲間から被災された会員の皆様に、少しでも心の支え、勇気づけることが出来ればとお見舞金をお願いしましたところ、9月末現在、全国で総額8,543万円のご賛同を得、また四国地方本部においても会員の総意に基づき、183万円のお見舞金をお寄せいただきました。

お寄せいただきましたお見舞金につきましては、電友会本部・電友会東北地方本部を通じて、「一日でも早い復旧・復興」をとの気持から、被災された会員お一人おひとりに手渡すことが出来ました。お見舞金の他にも、被災地のためにと義援金や物資などいろいろな形で支援されていることと思いますが、電友会仲間への直接の支援という今回の取り組みにご賛同いただきましたことに、心から感謝と御礼申し上げます。

なお、お見舞金の支援につきましては、被災された皆様が今なお復旧・復興に向け一生懸命努力されておりますので、来年3月末まで引き続き継続させていただくこととしております。

四国電友会としても、会員の皆様の心温まるご支援に厚く感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

平成23年秋

被災会員へのご支援に感謝

去る3月11日発生の東日本大震災に際しましては早速、お見舞金を賜り厚く御礼申し上げます。

また、貴地方本部では格別のお取り組みをいただきましたことに重ねて御礼申し上げます。

小雪舞う寒さ厳しい中での大震災でしたが時の経つのは早いもので、いつしか虫の音が涼やかな季節になりました。皆様方からお寄せいただきましたお見舞金は5月から早速、家屋全壊・流失の方々からお届けしてまいりましたが、会員の被災状況もほぼ確定し、7月末からは改めて「全国電友会会員有志一同」の手紙を添えて贈呈を開始したところでです。

被災会員は未だに厳しい状況の中で、皆様方からの温かいご支援に心から感謝しております。

先日、贈呈した際には、娘さんから「お父さんは素晴らしい会社に勤めていたんだね。会社を辞めてからまで全国から心のこもったお見舞をいただけるなんて・・・」と言われ、会員も改めて感激しておりました。電友会に加入していればこそであり、このたびの皆様方の温かいお気持ちは被災会員お一人、お一人の心にしっかりと届いております。

貴地方本部会員有志の皆様にくれぐれも宜しくお伝えいただきましたようお願い申し上げます。

皆様のご支援に心から感謝申し上げますとともに、貴地方本部の今後ますますの御発展をお祈り申し上げます。

取り急ぎご報告かたがた御礼まで

電友会 東北地方本部長 梅 良之

電友会 四国地方本部

本部長 栗田 和夫 様

NTTグループの動き

着任のあいさつ

西日本電信電話株式会社

四国事業本部長 清水 哲司



平成23年6月18日の異動で、NTT西日本四国事業本部長、愛媛支店長並びにNTT西日本―四国社長に着任しました清水哲司です。

前職は、NTT西日本香川支店長並びにNTT西日本―四国香川事業部長を3年間務めてまいりました。

着任にあたり、四国電友会会員の皆様へ、ひと言ご挨拶を申し上げます。

電友会会員の皆様方には、日頃からNTT事業に対しまして、御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて、わが国経済は、緩やかながら回復傾向が続いていましたが、急激な円高の進行や資源高に加え、平成22年度末に発生した東日本大震災の影響により、本格的な回復には至らないまま推移しました。

情報通信市場では、設備競争を通じた世界最高水準のブロードバンド環境が整備されるとともに、お客様のニーズに対応したサービス競争がますます進展しています。

固定通信分野では、光ブロードバンドサー

ビスの普及に伴い、これを活用した映像サービスなどの新たな市場が立ち上がっており、移動通信分野では、モバイルデータ通信のブロードバンド化が進み、スマートフォン、タブレット型端末などの多様な端末が登場しています。そのような市場環境の変化から、家庭においてスマートフォンから光回線を経由した高速インターネット通信が可能。Wi-Fiサービスに代表される、固定通信と無線通信が融合した新たなサービスも始まってきております。

このような厳しくかつ激変する事業環境のもと、お客様のご期待に沿い、真に世の中のお役に立てる「お客様志向の企業グループ」として、良質かつ安定的なユニバーサルサービスの提供・維持に努めるとともに、平成20年5月に日本電信電話株式会社が発定したNTTグループの新たな中期経営戦略「サービス創造グループを目指して」の実現に向け、NGN（次世代ネットワーク）の構築とそのネットワークを活用した新しいサービス・商品提供を通じて、お客様のニーズにあつた安心・安全で信頼性の高い魅力的なブロードバンド・サービスの普及・拡大に積極的に努めております。

次に、四国における事業運営について述べさせていただきます。

平成22年度については、フレッツ光ネクスト等の提供エリア拡大に際し、昨年10月の四国電友会の会報において、フレッツ光ネクストのご利用並びに友人・知人の方への紹介のお願いをさせていただき、こういったご協力もあり、四国ブロックの平成22年度光販売計画（純増数・51,857回線）をはじめ

達成しました。四国電友会会員の皆様にもこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

更に、電友会会員の皆様、関連グループ会社の皆様、社員の頑張りによって、永年の悲願であり、ここ数年の四国ブロックの大きな目標の一つであった「自立化」を達成することができました。結果として、西日本本表表彰「ベストアワード」において、四国ブロックは6ブロック（関西、東海、北陸、中国、四国、九州）で3年連続第1位を獲得し表彰されました。このことは、諸先輩方が土台を築き、そして社員の頑張りによるものであり、皆様の頑張りを誇りに思います。

しかしながら、四国ブロックの「自立化」については、本社運営費を除いたものであり、これらの要素を加味した実績としてはまだ赤字となっております。

「増収基調への転換」についても、レガシー系の減収をIP系増収増分で賄うところまで後一步のところまでできておりますが、平成22年度のIRU特需のSI収入の減等を含めた営業収入トータルとしては減収状況にあります。これまでの取組みにより「地力」がついてきているのは確かですが、まだ安定した経営基盤の確立には至っておりません。

このような状況を踏まえ、平成23年度は、「自立化」を継続すると共に、もう一つの目標である「IP系収入の増分でレガシー系収入の減分を逆転し増収基調への転換」に向け取り組んでいきたいと考えております。

いづれにしましても、あらゆる機会を捉え、事業方針や事業動向などの情報発信を行い会員の皆様に共有していきたいと思っております。

また、皆様から貴重なご意見を頂戴しなが

ら、お客様に末永くご愛顧いただけるよう、より良いサービスを提供していく所存でございます。

最後になりましたが、四国電友会の更なるご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、着任のご挨拶といたします。

お知らせ

☆ 「四国電友会創立40周年記念囲碁大会」の開催

電友会四国の創立40周年を記念し、「四国電友会創立40周年記念囲碁大会」を開催します。

大会の開催は、県支部大会の代表者による、インターネット囲碁での四国大会とします。

開催日程(予定)は次の通りです。

なお、各県支部において、年内に各ブロックの代表者を選考願います。

ご希望の方は、各県支部へお問い合わせ願います。

□平成24年1月11日(水)	9	30	12	30
・Cブロック(級位者)	13	30	16	30
・Bブロック(初級〜3段)	9	30	12	30
□平成24年1月13日(金)	13	30	16	30
・Aブロック(4段以上)	9	30	12	30

各ブロックの優勝者には、四国電友会会長杯を贈呈します。

また、平成24年2月21日〜28日開催予定の「第3回電友会会長杯インターネット囲碁大会」へ出場権を得ます。

支部だより

第4回 趣味の作品展開催

愛媛電友会では、9月28日から10月2日の5日間、愛媛県美術館において電友会会員・NTT社員、NTTグループ社員等の参加による趣味の作品展を開催しました。

この作品展は、平成17年に第1回を開催し、その後2年毎に継続して実施し今回で4回目の開催となりました。

展示作品は、洋画・日本画・版画・写真・書道・工芸・手芸・絵手紙・水石等多種に渡



《趣味の作品展でのテープカット》

り、出展者数143名で220を超える出品数となり、その出来栄も回を重ねる毎に磨きがかかり、来場者数も900名を上回るこ

とが出来ました。 今回の作品展は愛媛電友会創立50周年記念行事の一つとして開催したこともあり、愛媛と同じく創立50周年を迎える香川・徳島・高知からも後日の開催を計画するため来場を頂きました。

また、各支部の50周年に対し電友会四国地方本部も創立40周年の節目を迎える年でもあるので、「電友会の歩み」として四国地方本部の40年の出来事と電信電話事業の変遷を年表として展示し好評を頂きました。

サークル紹介

☆ NTT-IOB 写友会

会長 西川 晴

写真に興味を持つ方々が集まり、会員各自が「この写真より次のものをより良い作品に」と、会員同士の作品を参考にするなど、各自作品の質の向上に努める楽しさを繰り返しながら勤しんでいます。

そうこうしている間に「NTT-IOB写友会」は17歳を数えました。

会員仲間が、楽しく、前向きな作品を作り続ける趣味を持つことで、元気な日々を送る一助となっています。

本会の主な行事は、2カ月に1回の例会です。みんなで作品を持ち寄るのですが、楽しみは、その後の懇親会でお互いの作品について論評することです。

それが、また次のより良い作品につながって行く訳です。

また、年に1回デパートの「ふれあいギャラリー」で展覧会を行っています。

一人でも多くの人に楽しんで貰いたい一念で頑張っています。

それと、2年に一度の「愛媛電友会趣味の作品展」には全員出展しています。

会員の相互研鑽だけでなく、「NTT-O Bは元気に頑張っているぞ」の気合いです。

只今「会員募集中」です。愛媛電友会新規入会者の写友会への入会を歓迎します。

〈連絡先…089-963-2244

西川 晴〉



《NTT-O B写友会の皆さん》

ICTコーナー

パソコンとのお付き合い・あの頃・そして今・

島田 恵子 (徳島市)

パソコンのハード、ソフトウェアともに日々の進化には目をみはる昨今、人それぞれの使い道があると思います。万年初級レベルでの接し方ですが私の場合はとていいますと・・・

その一 BASI C時代編

我が家に初代パソコン一式がお目見えしたのは30年ほど前、その購入には、過去の大物買い物の筆頭のピアノを2台購入してもお釣りが有るほどの高額出費でした。高い「おもちゃ」だと思いつつも興味津々で、BASI Cのプログラム言語を数行入力して、一本の線を引いて結果がモニターに表示されると単純に感動したものでした。がそこで満足する訳はなくスキルアップのための夜間の徳島大学のBASI C初級、中級の講座を受講、夜遅くまで、パソコンと格闘した頃でした。

その二 アプリケーションソフト導入編

初めてのワープロソフト「j x w o r d . 一太郎」等関連ソフトの導入で、私の「おもちゃ」の随分使い勝手も向上、職場の担当部門にはパソコンは未導入の頃でしたが「宛名差し込み印刷」「テレホンカード在庫管理表」作成等に利用、またNTTを退職後5年間近

くお世話になった通信病院薬剤部、庶務部では「L o u t s」の関数やマクロ機能を自習しながらパソコンでの各種仕事を経験したことが思い出されます。

その三 インターネット黎明時代編

インターネットは我々の生活を便利なものに変えました。我が家にもネット環境が整った頃、徳島大学でオンラインを通じて在宅での「遠隔学習講座」を受講、H T M L 文書の構造タグを取得、未熟ながらもマイホームページの初完成です。

その四 そして30年を経て今

我が「おもちゃ」の使い道も多様化、それに伴い性能限界、容量不足、故障等のため、度々バージョンアップ。しかし、自身の頭脳本体機能は、年を重ねるにつれ確実にダウン状態を自覚、進化するICT環境を追いかけると、気楽な趣味として、ピアノと接続して練習曲を録音再生、レッスン成果のチェックに活用、「Y o u T u b e」でピアノ演奏手法やテクニックの指導動画を視聴する等楽しくお付き合いを願っている昨今です。



《自宅のパソコンコーナーでの島田さん》

ボランティア紹介

☆ 地域で何か役に立ちたい

関 一夫 (三野町)

私は昭和35年電電公社に入社し、平成9年3月N.T.Tを退職するまでの37年間、主に交換部門の業務に従事しました。その後関係皆様方の高配によりドコモサービスでお世話になることとなり、6年間故障受付担当として勤務しました。

退職後はどのような生活をしようか、単身勤務が通算17年もあり、地域の方々とも少し疎遠になっている、「地域で何か役に立ちたい」「健康で体力維持をしたい」と考えていました。

そんな時、梅木の草刈作業の手伝いに行ったのがボランティアの始めでした。

また、地区の先輩に勧められたのがグラウンドゴルフでした。平成17年県民スポレク・グラウンドゴルフ大会一般の部で奇跡とも言える優勝をして、グラウンドゴルフにはまっています。

「関わっているボランティア活動」

● 三野地区安全安心グリーンパトロール隊
青色回転灯を装備した自動車による「自主防犯パトロール」を行う上で必要となる基本的事項について、三豊警察署の実施する講習を受講し、二人一組になってパトロールを行います。

実施時間帯は平日の午後3時から5時までの、小学生の下校時間帯であり、登下校道路を中心にパトロールを実施しています。

● 大見地区健全育成会「みの安全みまもりたい」
「啓発用帽子、見守りたいベスト」を着用して、水曜日の午後3時過ぎ、小学生が事故なく安全に集団下校出来るよう、自宅近くの通学路付近で立哨しています。

また、家の近所を散歩したり、菜園場作業をするかたわら、子供たちに声をかけたり、遠くから見守ったりしています。

● 小学校のクラブ活動「グラウンドゴルフ部の指導・支援」
子供たちが地域の方と触れ合うとともに、地域住民とのつながりを深め合うため小学生5・6年生と保護者、健全育成役員、PTA会員、グラウンドゴルフ会員による「三世代なかよしグラウンドゴルフ大会」を実施しています。

● 三野町「梅の里づくりの会」
四国霊場71番札所「弥谷寺」近くの市有地に約150本の梅木が植林されており、下草刈り、施肥、収穫、剪定等の作業を年間を通じて実施しています。

● 三野町公民館大見分館の公民館活動
☆ 文化祭開催

毎年11月の第2土・日曜日にカラオケ大会、保育所・幼稚園・小学生の発表、各種同好会による芸能発表、写真・書道・絵画・手芸などの制作展を行う。

☆ 盆踊り保存会
明治頃より伝わる盆踊り「まねき」を伝承していくため、毎年8月13日の夕刻に盆踊りを実施。(事前に幼稚園・小学生、一般の方と練習)

☆ うどん同好会
催物会場で賑わいづくりのため、うどん店を出店、手打ちうどんづくり、販売を行う。(毎年小学5年生へ手打ちうどん作りを指導)

〔今後の抱負〕

「何か地域の役に立ちたい」と老人クラブ寿会、遺族会、寺院、体協グラウンドゴルフ部事務局と各方面の方々との関わりを持ち、気忙しい毎日を過ごしています。

平成18年には初孫(男子双子)が誕生、平日の孫守りをする事となり(これは女房の方が大変ですが)更に多忙となりました。

しかしながら、気力・体力の続く限り地域の方々と関わりを持ち、活動を続けて行きたいと思っております。

そして元気でPK(ピンピンコロリ)で最期を迎えらるよう頑張りたい。



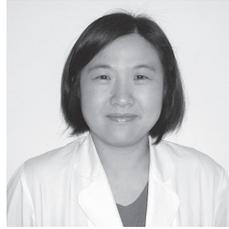
《孫と一緒に(自宅前にて)》



子宮頸がん予防ワクチンについて

NTT西日本松山病院
産婦人科医師

田坂 美恵



□はじめに

子宮頸がんは、子宮頸部という子宮の入り口にできるがんで、20〜30代で急増し、日本では年間約1万5千人の女性が発症しているがんです。がんが進行すると、不正出血や性交時の出血などがみられますが、初期の段階では自覚症状がほとんどなく、発見が遅れてしまうことがあります。以前から20歳以上の女性に対して定期的ながん検診を受けるよう勧められてきました。更に平成21年12月から、日本でも、子宮頸がん予防ワクチンが接種できるようになり、今後、子宮頸がんが罹患する女性を減少させることができるのではないかと期待されています。今回は、この子宮頸がん予防ワクチンについて、お話しします。

□子宮頸がんとは発がん性ヒトパピローマウイルス（HPV）

子宮頸がんは発がん性HPVというウイルスの感染が原因で引き起こされるがんで、性交渉によって感染します。ただし、特別な人が感染するのではなく、多くの女性が一生に一度は感染するごくありふれたウイルスで

す。多くの場合、感染は一時的で、ウイルスは自然に排除されますが、感染が長い間続くと、数年から数十年をかけて前がん病変（がんになる前の異常な細胞）になり、更にがん病変へと進行していきます。また、一度排除されても繰り返し感染してしまいます。発がん性HPVには約15種類のタイプがあり、中でもHPV16型、18型は子宮頸がんから多く見つかるタイプで、日本では約6割の子宮頸がん患者に見つかります。

□子宮頸がん予防ワクチン（サーバリックスとガーダシル）

サーバリックスは平成21年12月より、日本で初めて承認された子宮頸がん予防ワクチンで、発がん性HPV16型、18型の感染を防ぐことができます。サーバリックスの構造はHPV16型、18型のウイルス様粒子を抗原に持ち、更に免疫力を高めるためAS04というアジュバントを添加され、最長約6・4年間、高い抗体価を保持し、いざウイルスが侵入しても、素早い防御反応が発動し、感染を防ぐことができます。ただし残念ながら、接種時に既に発がん性HPVに感染している人に対してウイルスを排除したり、発症している子宮頸がんや前がん病変の進行を遅らせた、治療することはできません。次に、平成23年9月から新たに公費負担されることになったガーダシルについて、こちらは発がん性HPV16型、18型、加えてHPV6型、11型の4種類ものHPVに対して感染予防効果があります。ただし、6型、11型というのは尖圭コンジローマという外陰部にイボのできる疾患に多いHPVです。発がん性HPV18型



に対する抗体価はサーバリックスのほうが強く、クロスポロテクション効果といって、HPV16型、18型以外の型でも、類似型HPVにはそれなりに免疫が機能する働きもサーバリックスの方が高いとされています。現在、サーバリックスは10歳以上の女子が対象で、ガーダシルは9歳以上です。どちらも初交前の10代前半の女子にワクチン接種が勧められており、日本では中学一年生から高校一年生相当（13歳から16歳）が公費負担年齢となっています。また、子宮頸がんの発症を予防するのに必要な抗体の量は現時点では明らかではないため、将来追加接種が必要となる可能性もあり、動向に注意が必要です。

□子宮頸がん予防ワクチン接種時の注意

①3回続けて接種してください。サーバリックスは初回、1カ月後、6カ月後で、ガーダシルは初回、2カ月後、6カ月後という接種スケジュールです。

②ワクチンは上腕三頭筋に筋肉内注射します。（ガーダシルは大腿四頭筋も可）筋肉注射のため、疼痛、発赤など認められやすいです。

③3回接種の途中で妊娠した場合は、接種が継続できません。分娩後に受けましょう。また、授乳中もお勧めしません。

④接種部位は揉まないように、清潔にしましょう。

⑤接種当日は過度な運動は控えてください。

入浴は問題ありません。
□最後に

子宮頸がんの原因は発がん性HPVの持続感染でした。また、子宮頸がん予防ワクチンは現在2種類あり、一つ目のサーバリックスは日本で初めての子宮頸がん予防ワクチンで、高抗体価やクロスプロテクション効果もあります。二つ目のガーダシルは尖圭コンジローマの予防にも有効です。ただし、ワクチンも万能ではないため、ワクチンを接種した後も、20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受診するよう、周囲のご家族にもどうぞお薦めください。



私は今

◇ 大沼 長隆 (松山市・H12退)

本年古希を迎えました。今までは、愛犬と毎日朝夕散歩をして健康維持に努めていましたが、いなくなると遠のくばかりです。

毎月数回のカルチャースクールに通っておりますが、なかなか上達しないものです。

また、農家の土地を借り家庭菜園をしておりますが、手をかけた分だけ収穫できる喜びを味わっております。

もう少し人生をエンジョイしたいと思っております。昨今です。

◇ 岡田 恂三 (兵庫県加古川市・S56退)

私は4年前から現在の介護付有料高齢者住宅に入居しています。ここは、県の第三セクターで七階建、住居が200戸、240人程度の人が生活しています。この他に介護室があり、看護師、介護士が多数います。所内では各種イベントが催され、こんな中でのんびりと過ごしています。

また、趣味として読書やパソコンなどで楽しんでいきます。

◇ 小倉 憲雄 (松山市・H10退)

退職して13年、癌の告知を受けて3年が過ぎました。今のところ転移等も見られず、晴れた日には近所に借りた畑で家庭菜園を楽しみながら孫の食育の真似事をしたり、雨の日は読書やパソコンを相手に過ごしたりと気ままな毎日を送っております。皆様お元気で

◇ 川上 靖司 (松山市・H7退)

退職して17年、古希も過ぎめつきり老人らしくなりました。17年の間に命に係わる大病をしたが何とか無事切り抜ける。今は食べ物に運動にと健康維持に気を配りながら、特に夫婦での約1時間の散歩は退職してからは欠かした事なく健康の他に夫婦間の対話にも役立っている。

50年程続けているハム無線、夫婦での年数回の旅行、カラオケ等趣味を楽しんでいる。又、大きくなった孫達と時々デートして若返っている。一病息災を目標に日々精進している。健康が一番!!元気で長生きしよう。



◇ 坪内 勝信 (松山市・H13退)

退職して11年になり、身体は悪い所ばかりですが、日常生活には支障なく多種類の薬の服用等により進行を抑えています。

二世帯住宅の生活にも慣れ、孫の面倒を見ていると毎日を元気で過ごさなくてはと思うと同時に、孫から元気を貰っています。

唯一の趣味であるサツキ盆栽は、ここ数年、夏の暑さで数本枯れています。そこで、最近是一般盆栽にも興味を持ち、盆栽業者に入り直すことにより栽培に励んでおり、病気が悪化しないことを願っている今日この頃です。

◇ 福田 衛 (松山市・H13退)

いつ頃からか、風呂の中からビール片手に夕日を観る、できれば波の音を聞きながら、興居島由良に適地(農地のため50a)を購入し、夢を見てきた隠れ家を実現して10年になりました。

付随していた『いよかん』一色の園は、せとか・紅マドンナ・甘平・夏に桃と変身し、収穫期をずらす果樹栽培にはまり、退職後は趣味仲間と蝶を追い、台湾・モンゴルへは夢のまた夢に、今は果樹栽培とサンセットビーチでのビールに幸せを感じています。



◇ 松田 豊之 (松山市・H13退)

退職して、10年になりました。

毎日テレビとのにらめっこをしておりますが、3月から11月は毎週一回故郷に帰り、春は山菜、秋は果物採り、また、野菜作りを楽しんでいます。

◇ 水口 孝 (松山市・H8退)

私も趣味の作品展に写真部門で参加するため、9月28日午前中に「筏流し」と「南楽園」の二作品を搬入しました。小生、NHKの写真教室で6年間勉強してきましたが、まだまだです。早く皆様のようにな手くならなくてはと頑張っています。今、唯一の趣味が「写真」になっています。

◇ 山岡 郁夫 (松山市・H3退)

退職してから20年、早いものです。生き甲斐を感じながら種々なことをして過ごして来ましたが、今は、電友会会員の人事情報データベースを作成維持管理するとともに、パソコン教室で来室者のパソコンの悩みの解決に尽くしています。

また、インターネットでは、電友会のホームページ及びインターネット句会「若草句会」、インターネットギャラリ「楓の館」を開設して、その維持管理に励んでおります。

今後も身体の続く限り、皆さんに尽くしていきたいと思っております。

◇ 横山 高佳 (松山市・H13退)

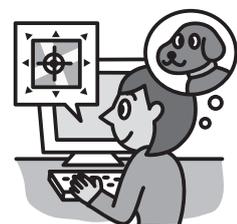
次回の運転免許証の更新は、6カ月前に高齢者講習を義務づけられる年になりました。知力・体力・記憶力どれをとっても落ち目ですが、出来るだけ免許証を返納しなくてよいように努力したいと思えます。

生活面では、最終着地点を東京に予定していますが、身辺整理に時間を要し、踏ん張りが着かず、行ったり帰ったりの繰り返しになります。

◇ 米林 幸子 (松山市・H13退)

十年ひと昔と言いますが、退職して10年になりました。小さかった孫達も、小3(女)、小6(女)となり、背も足のサイズも私を追い抜きました。先日は、孫の運動会の借物競争で走ってきました。(転ばなくてホッとしました。)

健康維持のため毎日ウォーキングしています。「日々ほぼ是好日」です。



◇ 三枝 基悦 (高松市・H10退)

体力維持を目的に30数年前、地元の仲間とミニマラソン同好会を結成し、早朝マラソンを始めました。各種大会に数多く参加しゴール後の達成感に酔っていました。特にホノルルとゴールドコーストマラソンを完走したことは、良き思い出となっています。

10年程前に腰を痛め、一時的に断後ウォークに替え毎朝10km前後歩いていました。

また、市民ハイキング、電友会のふるさとを歩く会、ウォークツアー等に参加し少しでも老化遅延になればと!!



◇ 富田 聰 (東かがわ市・H13退)

高齢者の仲間入り、介護保険証が届く年齢になりました。会員の皆様、お変わりございませんか。

平成12年度末に退職、第二の職場で8年、一昨年に40年余りのサラリーマン生活にピリオドを打ちました。

退職後は、NTTグループ会社から電柱敷地調査業務を受託、地権者様宅を訪問し、出合いの楽しみ、世間話し等から「人それぞれにドラマ有り」を実感している毎日です。これからも健康第一で頑張るつもりです。

◇ 三木 孝平 (三豊市・H13退)

最近、もの忘れや体力の衰えを自覚するところが多くなった。まだまだ若いと思っていたが、長い間使っていると、あちこちに不具合が出てくるものだ。

先日、身体の部品を修理した。整備点検を怠り、修理や部品交換もままならず、ボツになつては悔いが残る。大切に使用して、なるべく長く持たせたいものだ。

残された人生を楽しみ、地域や社会への恩返しをするためにも、もう少し頭脳労働と肉体労働を続けたいと思っている。

◇ 宮地 幸子 (高松市・H1退)

この春から娘の家族と一緒に住むことになり今二世帯住宅を建築中です。仮住まいの家でも、いきなり6人世帯となり忙しく、ちょっとしんどいけど賑やかで楽しい毎日になりました。

「ばーばのおかずおいしいよ」と言われれば足腰の痛いのも忘れて、今晚は何を作ろうか、明日のお弁当の色どりやバランスを考えられているとしばらくはボケる暇もなさそうです。

主人も校区の交通指導や英語の勉強、愛犬の散歩兼ゴミ拾い等の毎日で私達老夫婦の生きがいが見つかりました。

◇ 山崎 久子 (三豊市・H6退)

退職して17年、民生委員をはじめ、地域福祉活動に頑張りました。高齢独居老人に電話をかける事業(いわゆるテレマ)を3年前からはじめ、今年からは市内全域を対象に実施するまでにこぎつけました。

そして、古希が来てしまったので、記念に喫茶店を開業しました。10年ほど思っていたのですが、すぐ経ちそうなので更に10年すると90才。卒業ならぬ卒寿です。そこからは私のエピソード人生のはじまりです。

みなさんーん!!香川に来たら私の喫茶店へコーヒー飲みに来てエー。

◇ 脇谷 笑子 (高松市・H12退)

毎年のことながら「えっ?もう?」月日の巡りは、年ごとに早く感じます。あれ、これの言葉が増えないよう辞書を片手に、クロスワード、数独と脳の刺激も効果の程は?

物忘れ、身体の衰えは人並みと、野山歩き、旅行、パソコン、俳句等多くの仲間と交わり無理をせず楽しんでいきます。

震災や風水害の現状に、身の程にあった普通の生活が送れることに感謝する今頃です。



◇ 泉 正博 (鳴門市・H5退)

退職して18年。

7年間お世話になった第二の職場での退職前健康診断で血管に狭窄箇所が見つかり、2度に亘るステント留置手術を受け、以前より一段と元気になり、1年間の休養後、働ける喜びと共に、第三の職場で8年間、官公署への提出書類に添付する図面作成のため、県内各地を飛び回りました。

今年金婚式を終え、月日の流れの早さを実感しています。今後は健康に留意しながら二人で近隣の名所・旧跡をゆっくりと巡りたいと思っています。皆様のご健康をお祈りします。

◇ 大坂ミツコ (徳島市・H2退)

平成2年に退職し20年を過ぎました。何処にも課せられたことがあるように私も退職後の「自由の身」とは裏腹に余裕な時間など無いまま長い年月を経ってきた様に感じています。願望だった沖縄旅行に昨年(平成22年)に、翌年には北海道旅行にと20年目に念願が叶いました。一番に体調不安がありましたので祈りましたね(笑)。天候にも恵まれ成し遂げられたことに心から感謝しました。75才を迎えられたことに馳せ、これからの生く道を少し楽しく少し前向きに加え健康に過ごせれば幸いです。

◇ 笠原 求 (徳島市・H4退)

私は今大学に通う2人の孫娘の世話で朝夕奮闘している。

静かでのんびり、自由勝手だった毎日が一変し雑用が増え、夕食は共にと思ってもそれぞれ帰りが遅かったり、外食したりで彼女達とのコミュニケーションは期待したほどとれていない。主人は熱心なかかりつけ医師の指導のもと元気になり時々手料理を作り、彼女達を喜ばせ元気をもらっている。

いつまで世話が出来ることやら、無理をせず前向きに暮らしていきたいと願っています。

◇ 城尾 悦代 (三好市・H1退)

3年前に少し体調を崩し、それから頑張っていた第九の会も退会して歌う方から聴く方へ変わりました。今は好きなCDを聴きながら手縫いでリフォームや小物作り、そしてこれからは5人の孫たちに少しずつ絵手紙でも書こうかな(出来るでしょう)

主人ともども忙しい毎日と云う生活を卒業し、今年101才になった義母と3人で一日でも長く一緒に居られるように健康で静かな日々を送りたいと思っています。



◇ 堤 高数 (板野町・H4退)

54歳で退職して19年、歳月の流れは早いものです。その間自らの人生に何があったのか、テルウエルのケースワーカーの仕事も6年、かつての家業の農業など、そののちも仕事を続け、一昨年、やっと自由の身となったところです。郷土誌、俳人種田山頭火伝、歴史随筆などを現在続けています。長州の奇兵隊総督赤根武人の伝記が今取り組んでいるライフワークです。

今年3月、地元の町広報誌に「ふるさと歴史散歩」の連載もはじめました。

◇ 藤井 和子 (徳島市・H3退)

朝夕が涼しくなり、すっかり秋めいてきました。退職して20年になります。職場の事、お友達の事など、色々懐かしく思い出しています。私も一時、病気で落ち込んだ時がありました。この頃は気分が落ち込んだ時が散歩は欠かさず実行しています。これからも一日一日を大切に頑張っていきたいと思っています。

◇ 古市 達 (上板町・H5退)

早いもので市運営のトレーニングジム、プール、風呂を持つ施設が開設され5年が経過しました。

美人のトレーナーの指導のもとに、元オリ
ンピック、元国体選手、登山家たちと顔見知
りになる内に会話も弾み、毎日楽しみに精進
しています。この施設に来る高齢者の方々、
80歳を筆頭に高校生までいかに元気のあるこ
とか、小生といえ、なるべく野菜を採るよ
うに心がけていますが、体に艶を出すために
たまに肉の脂身を少しは食べなければと思っ
ている今日この頃であります。

毎年人間ドックは受けていますが、年相応
の欠陥部分も現れてきており、その改善に努
力しています。では皆様もお元気で。

◇ 和 田 偕 子 (徳島市・S64退)

9月の下旬沖繩旅行に娘と二人で行って来
ました。コースの中に「ひめゆり部隊の慰霊
碑と平和祈念公園参拝」があり戦争を体験し
た私は胸にこみ上げるものを感じ、今の平和
に感謝しました。当時15歳から20歳のうら若
き乙女達の命を散らした地で戦争の実態を知
り二度と戦争をしてはいけないくづくと思
い、私達が若い人達に伝え続けていかなけれ
ばと思つた意義深い旅となりました。

ひめゆりの 塔に平和を 誓う秋



◇ 明 坂 義 香 (高知市・H5退)

皆さんお元気ですか。退職して20年近くな
りますが元気で過ごしています。

今は天気さえ良ければ午前中は畑で午後は
毎日仲間と碁を楽しんでいます。それと月2
回地域の仲間と菊の森で世話をしています。
毎年11月1日から1週間菊花展が開かれ、大
輪や懸崖等見事な花が展示されます。また自
然を生かした花は11月末まで楽しめます。是非
一度ご覧下さい。

喜寿を過ぎると自分でも体の衰えを痛感す
るこの頃です。今後も自然を友として過ごせ
たらと念じています。

◇ 一 圓 君 恵 (香美市・S52退)

趣味の変更

秋も深まり何だか淋しい気がします。皆様
お元気でしょうネ。

私も今まで色々楽しんで参りましたが、度
重なる主人の手術で遊ぶこと等取り止め、介
護に専念しています。始めは腹が立ったり、
苛々したりで結局自分の体もこわし、考え方
を変えらることにしました。介護を趣味にする
のは可笑しい話ですが決心すると出来ます。
日により七面鳥程心が変わりますが、今はこ
れが一番の仕事として頑張っています。皆様
のお幸せを祈りつつ。

◇ 岡 林 泰 助 (安芸市・H4退)

平成19年3月、四国霊場徒歩遍路。20年3
月、小豆島霊場徒歩遍路。22年1月、前立腺
手術で約2カ月入院。歩き遍路は先輩のアド
バイスを受けながら金剛杖、白衣、菅笠など
の装束で巡拝。ただ、目的を自己の体力テス
トとし信仰心が疎かになりご利益は病氣とい
うお灸を頂き反省している。

手術後も3カ月に1回の通院中。それでも
故郷の川での鮎釣りが忘れがたく体調と相談
しながら時々出かけている。この小康状態が
いつまで続くことやら・・・

◇ 下 元 滋 子 (高知市・S59退)

あまり健康に自信の無かった私が喜寿とな
り、電友会からお祝いを頂きました。我が家
は104歳の夫の母が入院中で81歳の夫と扶
けあいながら無事暮らしています。

夫は週一度油絵の教室へ通い、私はコーラ
ストと大正琴を続けています。

孫が4人いて一番下の男の子が京都から高
知大医学部へ来ていて時々夕食に現れます。
女の子の孫が里帰り出産で両親が勤務のた
め、私達が病院へ送迎しています。10月には
初曾孫が誕生します。願わくばもう少し生き
て成長を見守りたいものです。

◇ 隅田 俊佑 (津野町・S62退)

「早く歩きたい」ちよつとした油断で右足踵骨折、命拾いして山小屋で静養中です。

この怪我を機に、父母をはじめ先だった先輩方への土産話をいっぱい作ることを考えています。早朝のラジオFM・テレビ・書物等でどん欲に見聞を広めたい。カラオケ・詩吟・ラジオ体操の仲間に会いたい。畑や周辺の整理・炭焼き等々、とにかく自分の足で動きたい。妻への感謝と自分の慰労を兼ねて、保養所めぐりも復活します。

会員ご一同様の無事の越年とよき迎春を心からお祈り申し上げます。

◇ 中山美恵子 (高知市・H3退)

退職して20年になります。その間入退院を繰り返しましたが今はやや元気です。週に一度の刺繍を何年か続けておりますが皆とおしやべりが楽しく万年初心者です。又、元気な時をみて観劇、季節のご当地グルメ、温泉とゆつくりした旅を楽しんでいます。

ただ今大変な世の中、各地に度重なる災害に胸の痛む思いをしています。今取り沙汰されている中南海地震も頭をよぎります。

いい選択か判りませんが少し備えてプラス思考でと思っています。皆様のご多幸をお祈りいたします。

◇ 廣見 茂 (須崎市・H1退)

平成元年に退職して第二第三の職場、地域の世話役等であつと言う間に昨年金婚、本年喜寿を迎えました。息子二人は県外で就職し孫は四人となり帰省時は賑やかになります。今は夫婦で運転手交代で道の駅めぐり等を楽しんでいます。朝起きて元気であれば今日の行動を決める毎日となっています。一日でも永く元気で宇宙船地球号の景色を見る事が出来れば幸せだと思っています。皆様もお元気でお過ごし下さい。

◇ 松田 満幸 (土佐市・H18退)

退職して5年、念願であった「シルクロードの旅」も長安からローマまで不完全ながら完了しました。特に現地の子供の写真を撮って記録に残しました。すでに内戦で国が崩壊状態になった所もあります。笑顔を見せてくれたあの子供達は今どうしているか時々思い出されます。

オールサンデーの毎日はエコ生活で自給自足の生活です。米野菜は自家製、飲水は井戸水、フコは太陽熱等々です。採れた野菜は漁師の魚と物々交換して食べています。夜は少しの「命の水」を頂いて、自然と健康に感謝する日々です。



テルウエルだより

『NTTグループ徳島ボランティアアクラブ』 総会及び研修会開催

さる、九月十二日、NTT徳島支店中洲ビルにおいて『NTTグループ徳島ボランティアアクラブ』の第十回総会が開催されました。

総会では、冒頭に、NPO法人徳島環境カウンセラー協議会の津川理事長による「食と環境、フードマイレージについて」研修会が行われた後、小笠原会長の挨拶および来賓のテルウエル西日本(株)四国支店、大津厚生福祉サービスマ担当課長の挨拶に引き続き、平成二十二年度の活動報告・平成二十三年度の活動方針について討論が行われ、原案どおり承認されました。

平成二十三年度の活動方針は、ボランティア会員皆様の理解と協力で、自分自身の『やってみよう』という気持ちから、「お元気コール」「お元気訪問」「生活支援」のボランティア活動を『受けるより、与えるが幸せなり』のこころわがの教えをかみしめながら、ボランティア活動に取り組んでいくこととなりました。



《第10回総会模様》

「困ったときはお互い様」の気持ちで、「自立・親切・助け合い」をモットーに、四国各地のボランティアセンターでは、会員の皆様がボランティア活動に励んでおられます。年々ボランティア会員も高齢化しておりますが、この活動を通して、助け合い、励まし合うことにより、お互いが元気で生きがいのある生活を送れるよう、会員の皆様が一体となって活動に取り組まれています。

『介護予防教室』好評開催中！！

テルウエル西日本(株)四国支店では、(財)電気通信共済会と協力し、社会貢献事業の一環として、「介護予防教室」を開催しております。今年度のテーマは『いつまでもイキイキと自分らしい生活を！』をテーマに七月二十五日の松山市を皮切りに、十二月八日の徳島市まで、四国四県で開催します。

現在、参加者を募集しております。どうぞ、お気軽にご参加ください。お問い合わせ・お申込みは次のとおりです。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

- ① 開催日時 次表のとおり
- ② 募集人員 各教室二十名
- ③ 受講料 無料
- ④ 申込締切日 定員になり次第締切

【お問い合わせ・お申し込み先】

テルウエル西日本(株)四国支店
厚生福祉・ビルサービスマ営業部
福祉共済担当…岡田
〇一二〇一七四四一四〇〇

【介護予防教室内容】

県別	開催日	会場	内容
香川	平成23年11月10日(木) 13:00 ~ 16:00	[ニチイ学館高松校] 高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー 13F	【講義】 ■介護予防のを知ろう ・元気なうちからはじめよう介護予防 ■認知症予防について ・認知症の気づき方・接し方 【実技】 ■介護予防運動をしよう ・ひざ痛の一次予防体操 ・転倒骨折予防体操 ・セラバンド運動 ・しっかり貯筋体操 *介護予防教室教材・自宅で運動ができるセラバンドを用意しております！！
愛媛	平成23年11月16日(水) 13:00 ~ 16:00	[ニチイ学館松山校] 松山市三番町4-4-6 松山センタービル2号館4F	
徳島	平成23年12月8日(木) 13:00 ~ 16:00	[ニチイ学館徳島校] 徳島市八百屋町3-26 大同生命徳島ビル7F	

ドキュメント

阿波踊りキャリア半世紀

井筒 正義さん(徳島市)

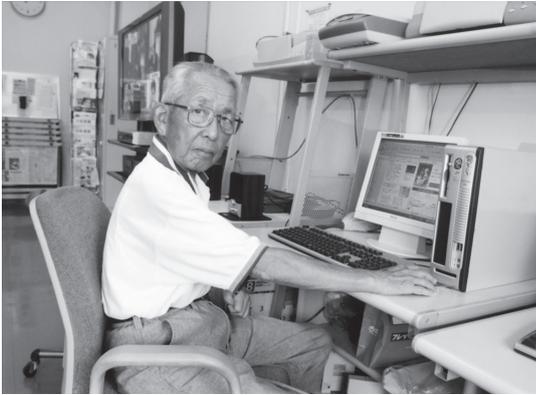
戸踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らな損々・戸

おなじみの掛け声で全国的に有名な徳島市の阿波踊り。毎年8月12日～14日の4日間、県都は130万人の人を越える人出であふれる。普段は眠ったような(?)静かな街は、この時ばかりは熱く熱く盛り上がる。

この阿波踊りが好きで、半世紀に亘って機会あるごとに踊り続けている人がいる。井筒正義さんがその人である。徳島市住吉一丁目に在住。75歳。その井筒さんに7月のある日、阿波踊りを始めたきっかけや、印象に残っているエピソードなどを取材させて頂いた。

場所は、

N T T O B サロン「びざん」(旧N T T 徳島支社ビル)。このO B サロンは、N T T O B の様々なサ



《井筒さん近影(OBサロン「びざん」にて)》

クル活動に利用されているが、そのうちのひとつにパソコン愛好会がある。同会は、毎月個人レッスンやセミナーを実施しているの、ここには数台のパソコンが設置されている。そのうちの一台の前に座った井筒さんは「まずこれを見てからにしようか」と言っていてパソコンを操作しはじめた。モニターには、井筒さんが、阿波踊りに関する自分史を、写真と音楽できれいに編集された画像が現れた。井筒さんはパソコン愛好会の会員なので、こんな編集はできてあたり前だが、パソコンができない筆者には驚きだった。おかげで今回の取材は、このモニターを見ながらのものとなり、スムーズに進んだ。

前置きが長くなった。それでは井筒さんと阿波踊りとの関わりについて話を進めよう。なお、これ以下は、井筒さんご自身が回想するという形で綴ってみた。

— * * * —

私が阿波踊りと初めて接したのは、昭和29年、徳島電報局受配課に勤務していた時でした。当時は18歳でした。

8月のある日、上司から「非番の者は全員出てこい」と呼び出しがかかり、この日初めて見様見真似で踊りました。踊りが下手だったので、目立たないように連の真ん中で踊りました。

※阿波踊り踊りでは、ひとつの踊りグループのことを「連(れん)」という。

その後、私の近所にたまたま阿波踊り踊りの名人がいて、この人から特訓を受けました。これが功を奉じたのか、翌30年からは、

連の先頭で踊ることになりました。今思えば、これが私と阿波踊りとの本格的な出会いであり、以後半世紀に亘って事あるごとに踊り続けることになる。そのスタートを切ったということになりますか

《電報局時代の若かりし井筒さん》
(写真中央・昭和29年)

それから、こんなこともありました。36年、25歳の時、愛媛大学の聴講生であった頃、2カ月の夏休みを利用して、阿波踊り有名連のひとつである「えびす連」に入りました。私が最初に踊りを教えてもらった近所の名人の息子さんが「えびす連」に入っておりその息子が「えびす連」に入りました。そして「えびす連」が高松市のキャバレーのショーとして阿波踊りをした時は、私がセリ舞台のトップで踊ったんですよ。「えびす連」では2年間プロとして踊りました。

39年から51年までは松山↓鳴門↓徳島↓高知と転動しました。鳴門や徳島ではもちろん阿波踊りを、松山では野球拳を、そして高知ではよさこい踊りで賞のメダルをたくさんもらいました。

52年、三度目の松山の時(旧四国通信局業務管理部勤務)にはこんなエピソードもありました。



《高橋英樹さんに阿波踊りを特訓中》
(平成11年)

阿波踊り有名連に入っていた笛と踊りの名人であったS氏(故人)が、当時の業務管理部長のI氏に阿波踊りを教え、I氏はこれにすっかり惚れ込み、同部で会席があれば締めはいつも阿波踊り。もちろん私もその都度、率先して踊りました。

時代は平成4年3月、56歳でNTTを退職、4月にNTT移动通信に再就職し、第二の人生を歩み始めました。

NTT移动通信は翌5年7月に「NTTドコモ四国」(以下「ドコモ四国」として営業開始。そして2年後の7年に「ドコモ四国連」(20年8月「ドコモ連」に改称)が誕生しました。この時、私は設立のお手伝いをさせていただくとともに、社員に踊りを教えたり、さらに本番では実質上の連長を務めたりもしました。

2年後の9年8月には、ドコモ四国のCMキャラクターであった俳優でタレントの高橋英樹さんを招いて「ドコモ四国連」で踊っていただきました。奥さんの美恵子さんも同行

していました。踊る前に高橋さん夫妻に阿波踊りを教えました。英樹さんは俳優なので当然ですが、奥さんも日本舞踊をされているとのことで、さすが飲み込めると感じました。

高橋さん夫妻とは年1回ですがお会いするたびに阿波踊りを通じて友好を深めました。

高橋さん夫妻との出会いは私と阿波踊りとの関わりでは、大きな出来事の一つとなりました。

ちなみに、高橋さん夫妻は21年までの13年間「ドコモ四国連」で踊りました。

11年3月、ドコモ四国を退職。48年の永きに亘る会社人としての経歴にピリオドを打ちました。

そんな私に、またひとつ阿波踊りに関するエピソードが加わりました。

その年の7月にオープンした「阿波おどり会館」の専属連「阿波の風」で踊ることになったことです。4月頃「阿波の風」の踊り手を募集していることを知った私は、ちょうど退職して自由の身だったのでこれに応募、6月に実技テストを受けた結果、合格したのです。そして7月末のオープンに合わせて有名な人の名人クラスの踊り手と一緒に1カ月の猛特訓を受けました。昭和36、37年の2年間「えびす連」で踊って以来、38年振りにプロの踊り手として再スタートを切りました。平日は1日3回、土・日・祝は1日4回とハードでしたが、楽しく踊りました。

しかし、翌12年3月、頸椎を損傷し、3月一杯で「阿波の風」を辞めました。「阿波おどり会館」のステージは客席よりかなり低い



《平成15年 高橋英樹さんと記念撮影》

位置にあり、踊り手は常に首を上げて踊ることになり、これが原因かなと思っています。頸椎損傷は5月に入院して完治しました。

阿波踊りが好きで退職後も「ドコモ四国連」でOBとして毎年参加し踊っていましたが、22年3月、胃の全摘出手術を受けたため、15年間続いた「ドコモ四国連」での踊りは残念ながらストップとなりました。

今年は踊ろうと思っていましたが、腹に力が入らず、長い演舞場を二つも踊り抜く自信がなくなり、辞めることにしました。

これからは、ゴルフなどで身体を鍛えて、来年こそは踊るつもりです。

実は筆者は、井筒さんと一緒に「ドコモ四国連」で毎年踊っていたので、昨年、今年と井筒さんの欠席が淋しかったが「来年こそは」との力強い言葉を聞き、安心しました。

(徳島編集委員 森住 斉)

四国電友会の皆様へ

お気軽にお問い合わせください。

医療保険「新EVER」

〈新EVER〉は一生涯安心の医療保険 充実の特約ラインナップで手厚く

もっと頼れる医療保険

新EVER

エヴァー

長期入院特約

アフラックの
女性疾病特約

ケガの特約

総合先進医療特約

三大疾病増額特約

- 手術保障の範囲が拡大
- 契約年齢範囲の拡大
- やさしい通院特約が新登場

健康に不安がある人も入りやすい 医療保険

新 やさしいEVER

エヴァー

この保険は、引受基準を緩和しているため、〈新EVER(特約を含む)〉よりも保険料が増えています。ご契約に際しては、年齢、職業、健康状態などによる制限があります。

AF007-2010-0461 11月17日

NTTグループ団体扱自動車保険「あんしん太助」

事故や故障からあなたをガード

NTTグループ団体扱自動車保険

あんしん太助

一般自動車保険(TAP)
総合自動車保険(トータルアシスト自動車保険)

NTTグループならではの 団体扱割引率27.5%の割安保険料

NTTグループ団体扱割引率27.5%は平成23年11月1日から平成24年10月31日までの始期日契約に適用されます。団体の割引率は団体の損害率等によって毎年見直されます。



事故防止から事故後のケアまで。充実の7つのアシストが好評

※サービスの内容は予告なく変更・中止となる場合があります。

入院時選べるアシスト
(人身傷害諸費用補償特約)

ロードアシスト
(車両搬送費用補償特約およびサービス)

おくるま搬送時選べるアシスト
(車両搬送時の諸費用補償特約)

事故現場アシスト
(サービス)

メディカルアシスト
(サービス)

もらい事故アシスト
(弁護士費用等補償特約[自動車])

事故防止アシスト
(サービス)

※「あんしん太助 スタンダード型」は一般自動車保険(TAP)の、「あんしん太助 カーライフ対応型」は総合自動車保険(トータルアシスト自動車保険)のNTTグループ団体扱自動車保険制度におけるペットネームです。

※団体扱の対象となる方の範囲(契約者・記名被保険者・車両所有者)や団体扱特約失効時の取扱いについては、取扱代理店までお問い合わせください。

11-T-03769 (平成23年8月作成)

- 上記保険商品は、各保険会社の保険の概要について説明したものです。詳細は保険約款によりますが、詳細な内容につきましてはパンフレット(契約概要)をご請求のうえ、ご確認ください。ご不明な点がございましたら、きらら保険サービスにお尋ねください。また、ご契約に際しては必ず重要事項等説明書をご覧ください。
- 資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、当社が委託を受けている保険会社の各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。また、上記の保険会社の各種商品やサービスの案内等のために、当社がその提携先である保険会社の代理店と共同して対応する際には、個人情報当該代理店に提供されることにご了承ください。

募集・取扱代理店

NTTグループ職域代理店 きらら保険サービス株式会社

四国営業所
〒790-0001 愛媛県松山市一番町4-3 NTT愛媛支店ビル別棟1階

TEL 089-998-3977

受付時間 平日 午前9:00~午後5:30
(土・日・祝日はお休みさせていただきます)

医療保険「新EVER」「新やさしいEVER」

引受保険会社 アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 東京第二法人営業部
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル TEL (03) 3344-1459

NTTグループ団体扱自動車保険「あんしん太助」

引受保険会社(幹事) TOKIO MARINE NICHIDO 東京海上日動
〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1